

【基本方針】

2015年度重点課題について

介護保険制度がはじまってからこの3月で15年が過ぎました。

この時期に国は、2025年を展望して、超高齢化時代の到来と財政難を見越して、社会保障制度の根本的な見直しと国民負担の増額を図ってきました。

即ち、「社会保障と税の一体改革」を実施するために「医療・介護改革総合推進法」を制定しました。

その根底には、「日本の社会保障は社会保険制度を基本にする」と表明し「そのための公費負担は消費税の増税でまかなう」と述べています。

これは、戦後一貫して追求されてきた憲法第13条や第25条などによる日本の福祉・社会保障の理念の放棄にほかならないと思います。又、介護保険制度設立のときに、「利用者の選択権の保障」とか「家族介護から社会介護へ」と理由づけされてきた根拠を全く失ってしまうことにもなります。

戦後の団塊の世代が高齢時代を迎える2015年とか2025年問題がひときわ喧伝されてきましたが、このような推計は最初から分かっていたことではないでしょうか。

今年度からはじまる第6期介護保険事業計画は、迫りくる超高齢化時代による介護の重度化、認知症の増大や、単独・老老世帯が増えることに対応して「日常生活圏域」毎に援助を必要とする高齢者を365日絶えることなく支援できるような「地域包括ケアシステム」を構築することが目玉であるといわれております。

このことはここ2、3年急に言われはじめたように見えますが、実は介護保険制度が発足した直後から言われていることに注目することが必要です。

実は厚労省では、介護保険制度発足直後から高齢者介護研究会（代表 堀田 力氏）という民間団体に委託して「2015年の高齢者介護」という報告書を2003年に発表しています。その中には、現在まで社会的に論議されているさまざまな課題について、既に提言されていることがはっきりしています。即ち、「個室ユニットケア」「サ高住や住み替え」「小規模多機能やサテライト」「地域包括ケアシステムの確立」「身体ケアモデルから認知症ケアの確立」「サービスの質の向上・科学的アプローチ」「自助・共助・公助の組み合わせ」などであります。

現在、これらと関連する各制度・政策づくりは、厚労省の社会保障審議会各部会で審議されていますが、そのルールは既に10年以上も前から敷かれていたということについて、私たちは識るべきだと思います。

第6期介護保険事業計画（2015～2017年）は、まさに「地域包括ケア事業計画」そのものだといわれています。全ての高齢者が住み慣れた地域で必要な支援が受けられるシステムに反対する人はいないと思います。

しかし、介護度が中重度者以上の人が十分な介護サービスを受けられないとか、要支援者向けのサービスは市町村事業に移すとか、さらにその網からも外れる人に対しては地域のボランティア活動で支え合うということになれば、これからの介護保険制度はおろか、日本の福祉、社会保障事業は一体どうなってしまうのか心配でなりません。

（次ページにつづく）

一方、昭和 26 年に制度化され、戦後日本の社会福祉事業を担ってきた「社会福祉法人」に対しても、多様な供給主体の参入など社会環境の変化もあり、昨年以来、特に財務省などから課税や活動の規制面での風当たりが強められてきました。この改悪については、全老協など関係者の運動の成果もあり、今回は中止させることができました。

しかし、イコールフットリングや内部留保そして収支差益率などの外れの攻撃は未だに止まっていない状況であります。厚労省も、昨年 8 月以降に「社会福祉法人のあり方」についての審議をすすめ、この 2 月には報告書を発表したところでもあります。

必要な事項については今後法律化されると思いますが、社会福祉法人制度の見直しの基本的な視点として、

- (1) 公益性、非営利性の徹底
- (2) 国民に対する説明責任
- (3) 地域社会への貢献

を述べていることについては、事業運営の当事者である私たち自身が、特に留意すべきことだと思います。

さて、私たちはどんなに制度が改悪され環境が厳しくなっても目の前に援助を求めている人がいる限り、その人の人権を守り、高齢者の尊厳を保障するために行動しなければなりません。

そのために、私たちは職場で、地域で、仙台市内で、知恵を出し合いながら支え合い共同で努力し合いたいと思います。

仙台市老人福祉施設協議会の連帯行動をもって、まずは仙台市内の福祉・介護サービスの向上のために頑張っていきましょう。具体的には以下のとおりです。

- (1) 各施設は、高齢者の尊厳を保持するため科学的介護を実践します。  
5つのゼロ（おむつ、骨折、胃ろう、拘束、褥瘡）  
4つの自立支援（認知症ケア、看取りケア、リハビリ、口腔ケア）
- (2) 各法人は、地域包括ケアシステム推進のため中心的な役割を果たします。
- (3) 地域に対する公益的事業を、ささやかでも実践します。
- (4) 各施設は、相互に有意義な情報や優れた実践などの共有に努めます。
- (5) 各委員会は、より一層の自主的な活動や事業行事を展開し、各施設はそれに積極的に参加します。

## 1. 諸会議

名 称	時期	場 所	参加対象	内 容
総会	年 1 回 4/22-23	秋保温泉ホテルニュー水戸屋	施設長等	<input type="checkbox"/> 協議事項 ・平成 26 年度事業報告並びに収支決算・監査報告 ・平成 27 年度事業計画（案）並びに収支予算（案）等 <input type="checkbox"/> 施設長研修
理事会	適宜	仙台市 福祉プラザ他	理事	・事業計画、収支予算案の作成 ・事業報告、収支決算等の作成 ・総会で議決を得た事業の執行 ・その他会務執行に関すること
監事会	年 1 回 4月8日(水)	仙台市 福祉プラザ	監事	・平成 26 年度事業実施状況並びに収支決算会計監査
正副会長会議	適宜	仙台市 福祉プラザ他	正副会長	会務の執行に関すること
災害対策本部会議 (実行委員会)	適宜	仙台市 福祉プラザ他	正副本部長 正副支部長	災害対策に関すること (訓練の企画運営等)

## 2. 委員会

名 称	時期	場 所	参加対象	内 容
総務・組織委員会	適宜	仙台市 福祉プラザ他	委員 実行委員	会の総務及び他の委員会に属さない事項
経営制度委員会	適宜	仙台市 福祉プラザ他	委員 実行委員	介護保険制度等、制度政策に関する調査研究等
施設推進委員会	適宜	仙台市 福祉プラザ他	委員	・施設の運営、管理、経営に関する研究 ・施設利用者のケアの向上に関する研究等
研修委員会	適宜	仙台市 福祉プラザ他	委員	職員研修、交流の企画運営等
一般職員担当	適宜	仙台市 福祉プラザ他	委員 実行委員	職員研修会の企画運営
生活相談員・栄養士担当	適宜	仙台市 福祉プラザ他	委員 実行委員	職員研修会の企画運営
交流担当	適宜	仙台市 福祉プラザ他	委員 実行委員	職員交流会の企画運営

在宅委員会	適宜	仙台市 福祉プラザ他	委員 実行委員	在宅福祉の向上に関する研究
広報委員会	年 6 回	仙台市 福祉プラザ他	委員	・ 広報活動の企画運営等 ・ 老施協だよりの発行（年 3 回） ・ ホームページの運営、管理
看護・ケアマネ委員会	適宜	仙台市 福祉プラザ他	委員 実行委員	看護師・ケアマネジャーの資質向上及び他職種連携に関する研究等
21 世紀委員会	適宜	仙台市 福祉プラザ他	委員	・ 21 世紀のリーダーとして研鑽するとともに、問題提起とリーダーシップを担う ・ 介護人材確保関連事業
役員会	適宜	仙台市 福祉プラザ他	委員	活動の企画運営、進行管理等
ワーキングチーム 1	適宜	仙台市 福祉プラザ他	委員	リーダー・中堅施設職員交換研修の企画運営
ワーキングチーム 2	適宜	仙台市 福祉プラザ他	委員	・ 社会福祉法人による就職セミナーの企画運営 ・ 介護人材確保関連事業

### 3. 研修事業等

名 称	時期	場 所	参加対象	内 容
施設長研修	年 2 回 第 1 回目は総会	仙台市内	施設長等	・ 介護保険制度等制度政策に関する最新情報の提供、諸課題についての協議等 (総会の研修部分は施設長研修とする)
一般職員研修	年 4 回	仙台市内	施設職員	・ 介護技術研修（2 回開催） ・ 制度改正について ・ 研究発表大会
栄養士・生活相談員研修	年 3 回	仙台市内	施設職員	・ 合同研修 ・ 栄養士 ・ 生活相談員
職員交流会	年 3 回	仙台市内	施設職員	・ 「ソフトバレーボール大会」 ・ 「ソフトボール大会」 ・ 「ボウリング大会」
看護ケアマネ研修	年 5 回	仙台市内	施設職員	・ 合同研修 ・ 看護師研修 ・ ケアマネジャー研修
21 世紀委員会	未定	仙台市内	施設職員	・ 施設職員交換研修 ・ 社会福祉法人による就職セミナー、学内セミナーの企画運営 ・ 21 世紀委員会勉強会

#### 4. 全国・ブロック老施協関連

名 称	時期	場 所	参加対象	内 容
東北ブロック老人福祉施設大会	5/11 ～12	仙台市	施設長等	総会、講演、基調報告等
介護力向上講習会 【東北ブロック分校】	6/23 他5回	仙台市	施設職員等	講義、事例検討他
大都市社会福祉施設協議会	未定	未定	会長	総会、特別講演、種別研究会、全体報告会等
東北ブロック老人福祉施設研究会	9/3 ～4	秋田県 秋田市	施設職員等	大会式典、基調講演、分科会等
全国老人福祉施設研究会議	10/6 ～7	山形県 山形市	施設職員等	講演、基調講演、分科会、課題提起等
カントリーミーティング東北	12/10 ～11	福島県 福島市	若手経営者等	基調報告、課題提起、分科会、意見交換等
全国老人福祉施設大会	11/11 ～13	東京都 墨田区	施設長等	講演、基調報告、分科会、シンポジウム等
東北ブロック養護老人ホーム研修会	未定	未定	養護職員等	未定
東北ブロック軽費老人ホーム・ケアハウス研修会	未定	未定	軽費・ケアハウス職員等	未定
東北ブロック通所介護事業所研修会	未定	未定	デイ職員等	未定
全国デイサービス職員研修会	未定	未定	デイ職員等	未定
21世紀委員会全国セミナー	未定	未定	21世紀委員	未定
タウンミーティング	未定	未定	施設長等	未定
全国老施協21世紀委員会代表者会議	未定	未定	21世紀委員	未定
全国老施協21世紀委員会現場発信の集い	未定	未定	21世紀委員	未定

## 5. その他

名 称	時期	内 容
仙台市への要望	随時	老人福祉施設にとって必要な事柄について仙台市へ要望を行う
宮城県への要望	随時	老人福祉施設にとって必要な事柄について、宮城県へ要望を行う
他の関係団体との 共催研修・協働活動	随時	共催による研修会の実施、協働した要望活動等